会場受講　オンライン受講（Zoom）

一般社団法人 中部産業連盟 中産連

仕事で「人間の判断ミス」「うっかりミス」が発生するのはなぜか？その対策は？

# ヒューマンエラーと仕事のポカミス対策

**と き**　2026年　12 月　8 日（火）　（1日コース 各10:00～17:00）

**ところ**　中産連ビル　研修室(名古屋市東区白壁3-12-13)　または、オンライン(Zoom配信)



減らしたくても必ず起きる「ヒューマンエラー」。
発生する状況は色々ですが、基本的には「人間の判断力の低下」であり、それを引き起こす要因は千差万別です。職場でよく指摘される発生要因として、注意力散漫、教育不足、指導ミス、無知などがありますが、効果的な対策が打たれていない事が多いです。

ヒューマンエラーやポカミス対策を考えるときに「誰がエラーを起こしたか」という捉え方でなく、
**「どのような状況でエラーが発生したか」**に着目することが大切です。
ヒューマンエラーは、「人間の行動特性」によって起こるという認識をもとに対策を考えなければなりません。

そこで本研修では、下記について学びます。

**①なぜ、ヒューマンエラーが発生するのか、どういうパターンがあるのか。**
**②どういう対策を打てばよいのか。**
**③その基本となる人間の行動特性（心理・行動面など）はどうなっているのか。**

## 研修カリキュラム

**1.ヒューマンエラーの現状**
（1）なくならないヒューマンエラー
①ヒューマンエラーの考え方　②ヒューマンエラーの発生要因
（2）ヒューマンエラー発生のタイミング
（3）パターン別エラーの捉え方
①必要な行動をしないパターン　②必要な手順の不確実な遂行のパターン
③不必要（余計）な行動のパターン　④作業の慣れからくる油断のパターン
⑤無意識の作業に潜む危険のパターン　⑥人の心の不安定さのパターン

**2.ヒューマンエラー対策（昨今の課題）**
（1）マネジメントの側面
①的確な現状分析の重要性　②的確なリスク分析の重要性
③効果的な再発防止策とは
（2）人材育成の側面
①知能と技能、教育と訓練の違いを認識する
②日常化するとは　③指導者の実務指導力の低下
（3）作業環境の整備
（4）メンタル面の配慮

**3.ヒューマンエラー対策の原則**
（1）災害発生要因の分析と災害防止
①災害発生の基本原因（4つのM）　②災害発生の基本原因（m−SHEL）
（2）人間行動のリスクとヒューマンエラーの関係
①生き物としての人間の特性と能力の限界
②エラーを起こすのは人間の基本特性　③ヒューマンエラー対策の原則
（3）ハード対策（できないようにする）
①できないようにする　②フェールセーフ化　③フールプルーフ化
（4）ポカミス対策例
①運用する側の参画の重要性　②ポカミス防止の着眼
③改善によるモチベーションの向上
（5）人への対策と職場での活動
①人間の行動特性を知る　②心理的要因の対策が必要
③職場の環境や人間関係（100回叱るより、100回指導する事）
④“熟練者だから安心”の思い込みは危険　⑤職場の自主活動

**4.ヒューマンエラー対策（実践）**
（1）作業環境改善
①“BGM”は効率の向上、エラーの減少に役立つか
②3K職場に人は集まらない
（2）ハード設計
①安全装置の考え方　②中途半端な自動化は逆に危険が増す
③人のミスを防止する　④レイアウト検討
（3）ハード設計（ポカミス防止）
①「ポカミス」を防ぐシカケ　②チェックリストによる功罪（確認ミスの防止）
（4）要領書作成上のポイント
（5）人への対策
（6）リフレッシュ対策
①仕事だから当たり前？　②心のリフレッシュ　③精神的ケア（メンタルヘルス）
（7）良い職場、環境作り
①誇りや充実感は“心の感情”から生まれる
②現実の姿を直視する　③相手をその気にさせる
（8）職場ぐるみでの対策
（9）タイプ別診断

# ヒューマンエラーと仕事のポカミス対策

## 過去の受講者アンケート

自部署で問題になっている「指導者の力量低下」について、研修に内容が盛り込まれていて、とても参考になった。会社に戻って「指導者の力量確認」の提案をしようと思う。
（化学メーカー・品質保証部主任）

ヒューマンエラーは指導する側に責任が大きいと思った。ただ、指導する側・指導される側の両方の立場で物事を考えると、よりヒューマンエラーが減ると思った。
（各種精密加工・製造部）

## 講師



**中根　浩次　氏　中根技術経営研究所　所長**

1965年生まれ。1988年4月に日清紡績株式会社に入社。ABS事業本部　開発部技術G、生産技術課に所属。1997年7月日清紡績株式会社を退社後、実践コンサルタントとして現場指導・コンサルティングや研修などの分野で活躍中。特に管理監督者の養成には定評がある。

## 【2026年度】ヒューマンエラーと仕事のポカミス対策（12／8）参加要項/参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

| | |
|---|---|
| 参加費（１名様） | ［中 産 連 会 員］36,300円（消費税込）　［中産連会員外］41,800円（消費税込） |
| 申込方法 | ●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。（https://www.chusanren.or.jp）<br>申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。<br>●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。<br>※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。<br>※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。 |
| 受講までの流れ | **<会場受講の場合>**<br>受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。<br>**<オンライン受講の場合>**<br>①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。<br>②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。<br>【オンライン受講の注意事項】<br>·配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。<br>·接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声·映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。<br>·IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外の使用はお断りします。<br>·研修の撮影·録音は固くお断りします。 |
| キャンセルについて | お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。<br>·会 場 受 講 の 場 合 ： 開催日の前日（土日祝日を除く）·当日·····受講料の100%<br>·オンライン受講の場合 ： テキスト発送後（開催日の約１週間前）·····受講料の100%<br>※テキスト発送日はセミナーにより異りますので下記担当者へご確認ください。<br>営業日の17:30以降のご連絡は、翌営業日の取り扱いとさせていただきます。 |
| 申込み・問合せ先 | 一般社団法人中部産業連盟　マネジメント研修事業部　大土井<br>〒461-8580　名古屋市東区白壁3－12－13　TEL052-931-9826　FAX0120-342-340　e-mail : seminar@chusanren.or.jp |

年　月　日

会社名

〒

所在地　　TEL　　FAX

※オンライン受講を希望される場合は○を付けてください。

| オンライン受講 | 参加者　所属部課・役職名 | 参加者氏名（フリガナ） | E-mail アドレス |
|---|---|---|---|
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| 申込責任者　所属部課・役職名 | 申込責任者氏名（フリガナ） | E-mail アドレス |
|---|---|---|
| | | |

| 会社概要 | 業種（主要製品名） | 資本金 | 従業員数 |
|---|---|---|---|
| | | 百万円 | 人 |

| 中部産業連盟会員（○印をお付けください） | 会員　・　会員外 |
|---|---|

今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営·情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。
詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧下さい。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にレ点のご記入をお願い致します。　□　セミナーなどの関連情報の案内を希望しない

一般社団法人 中部産業連盟 中産連

**FAX 0120-342-340**　マネジメント研修事業部　大土井 行